



FeliSafe[®]/Lite NW

Ver.5.0

ユーザーズマニュアル



第2版
2010年7月8日

Yutaka Electric Mfg.Co.,Ltd.

Windows NT / 2000 / XP / 2003 / Vista / 2008 / 7、Windows 95 / 98 / 98SE / ME は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
FeliSafe®は、株式会社ユタカ電機製作所の登録商標です。

1. 本書および本ソフトウェアは、株式会社ユタカ電機製作所が著作権を保有しています。
2. 本書および本ソフトウェアの内容の一部あるいは全部について複写、複製することは禁じられております。
3. 本書または製品の内容につきましては、将来予告無しに変更することがあります。
4. 製品の取り扱いにつきましては、取扱説明書などをよくお読みください。
5. 製品の内容につきましては万全を期しておりますが、万一不可解な点や、誤り、お気付きのことがありましたら、下記の住所に御一報くださいますようお願いいたします。
6. 運用の結果の影響については上記事項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

株式会社ユタカ電機製作所

目 次

第1章 はじめに	1
はじめに.....	1
1-1 . FeliSafe/Lite NW の機能概要.....	1
1-2 . FeliSafe/Lite NW のプログラム.....	1
(1) サービスプログラム.....	1
(2) モニタプログラム.....	1
1-3 . Advanced NW board 付属の「WinSetup.exe」について.....	1
第2章 ソフトウェアのインストールとスタート	2
2-1 . 動作環境.....	2
2-2 . ハードウェアの準備.....	3
2-3 . インストール.....	4
2-4 . アンインストール.....	10
2-5 . プログラムの起動.....	11
2-5-1 . サービスプログラムの起動方法.....	11
2-5-2 . モニタプログラムの起動方法.....	12
第3章 操作方法	13
3-1 . FeliSafe モニター画面の説明.....	13
3-1-1 . タスクトレイ・アイコン.....	13
3-1-2 . メイン画面 (モニタプログラム) の構成.....	13
3-1-3 . メニュー.....	13
3-1-4 . ツールバー.....	14
3-1-5 . 状態表示.....	14
3-1-6 . 時刻表示.....	14
3-1-7 . 最新イベント表示.....	14
3-2 . 各種機能の説明.....	15
3-2-1 . シャットダウン時の動作.....	15
3-2-2 . 設定メニュー / アクセス設定.....	16
3-2-3 . 設定メニュー / プロパティ.....	17
(1) シャットダウン・タブ.....	17
(2) イベント記録タブ.....	18
3-2-4 . 設定メニュー / イベント設定.....	19
(1) 記録タブ.....	19
(2) プログラム・タブ.....	20
(3) メッセージ送付設定.....	21
3-2-5 . 記録確認.....	22
第4章 ADVANCED NW BOARD の設定と動作確認	23
4-1 . 「Advanced NW board」の設定.....	23
4-2 . 「Advanced NW board」の動作確認.....	25

第 1 章 はじめに

はじめに

マニュアルに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

留意事項

いかなる場合においても、この製品(FeliSafe/Lite NW)の使用や使用中の問題から生ずる、いかなる損害(事業利益の損失、情報の損失、事業の中断や停止、その他の金銭的、物理的損害を含むもの、及びその他の各損害)に関して、一切の責任を負わないものとします。

1 - 1 . FeliSafe/Lite NW の機能概要

FeliSafe/Lite NW は、ユタカ電機製作所 製の UPS アクセサリ「Advanced NW board」専用のアプリケーションソフトです。

FeliSafe/Lite NW は、ネットワークをかえして、「Advanced NW board」の指示により Windows システムをシャットダウンします。

また、発生イベントの記録、イベント発生時のコマンド実行、メッセージの送付などが可能です。

1 - 2 . FeliSafe/Lite NW のプログラム

FeliSafe/Lite NW はサービスプログラムとモニタプログラムの 2 つのプログラムで構成されています。

(1) サービスプログラム

サービスプログラムはバックグラウンド(見えない状態)で動作し、「Advanced NW board」からの受信を待ちます。シャットダウン指示を受信すると Windows システムをシャットダウンします。

(2) モニタプログラム

モニタモジュールはサービスプログラムの動作を設定します。

モニタプログラムを終了させても、サービスプログラムは停止しません。

1 - 3 . Advanced NW board 付属の「WinSetup.exe」について

FeliSafe/Lite NW をご使用の場合は、Advanced NW board 付属 CD-ROM の「WinSetup.exe」の実行は不要です。

第2章 ソフトウェアのインストールとスタート

2-1. 動作環境

FeliSafe/Lite NW Ver.5.0 は以下の環境で動作します。

OS (日本語システム)

- ・ Microsoft Windows XP (x86) (x64) (機能制限あり：(*4))
- ・ Microsoft Windows Server 2003 (x86) (x64) (機能制限あり：(*4))
- ・ Microsoft Windows Vista (x86) (x64) (機能制限あり：(*1) (*2) (*3))
- ・ Microsoft Windows Sever 2008 (x86) (x64) (機能制限あり：(*1) (*2) (*3))
- ・ Microsoft Windows 7 (x86) (x64) (機能制限あり：(*1) (*2) (*3))

機能制限事項

(*1) : **メッセージ通知機能が使用できません。**

- 機能：設定メニュー/イベント設定の中の「メッセージ」
 - ・システムには、「Messenger」機能が無い為、メッセージ通知が機能しません。

(*2) : **イベントコマンド機能に対話型プログラムを指定できません。**

- 機能：設定メニュー/イベント設定の中の「プログラム」
 - ・対話型のプログラム (notepad.exe 等) を指定しますと、システムより、実行確認の為にメッセージが表示され、プログラムは実行されません。

(*3) : **FeliSafe モニターの使用に制限があります。**

- ・ FeliSafe モニターの使用はインストールユーザのみとなります。
- ・ FeliSafe モニターを使用する際は、管理者として実行する必要があります。

(*4) : **Windows x64 の 32bit リダイレクト機能による制限があります。**

- 機能：設定メニュー/イベント設定の中の「プログラム」
 - ・ x64 版 Windows の 32bit リダイレクト機能には制約 (Windows にて 32bit 用のファイルが用意されていない。) があり、「参照」ボタンにて参照できないファイルがあります。
 - ・ファイルが参照できない場合は、「参照」ボタンを使用せずに絶対パスを手入力してください。

必要機能

- ・ TCP / IP (IPv4、TCP Port : 39988)

CPU

- ・ 上記 OS が動作可能なプロセッサ

UPS アクセサリ

- ・ ユタカ電機製作所製 UPS アクセサリ「Advanced NW board」
「Advanced NW board」の内容は「Advanced NW board」のマニュアルをご確認ください。

2-2 . ハードウェアの準備

2-2-1 . UPS の設置

UPS の説明書をご確認いただき、UPS を設置してください。

2-2-2 . UPS へコンピュータの電源を接続

「FeliSafe/Lite NW」をインストールするコンピュータの電源コードを「Advanced NW board」の設置されている UPS の出力コンセント(UPS OUTPUT)へ接続してください。

2-2-3 . ネットワークの接続

「Advanced NW board」と通信可能なネットワークに、「FeliSafe/Lite NW」をインストールするコンピュータを接続してください。

2-3 . インストール

2-3-1 . インストールプログラムの実行

FeliSafe/Lite NW をご使用の場合は、Advanced NW board 付属 CD-ROM の「WinSetup.exe」の実行は不要です。

インストールの実行権限

- ・インストールの実行は、Administrator 権限を持ったユーザアカウントでログインしインストールを実行してください。

インストールの開始

- ・付属の CD-ROM をコンピュータにセットし、インストール・プログラムの起動は、「ファイル名を指定して実行」または、エクスプローラにて、CD-ROM の「¥FeliSafeLNW¥setup.exe」を実行してください。



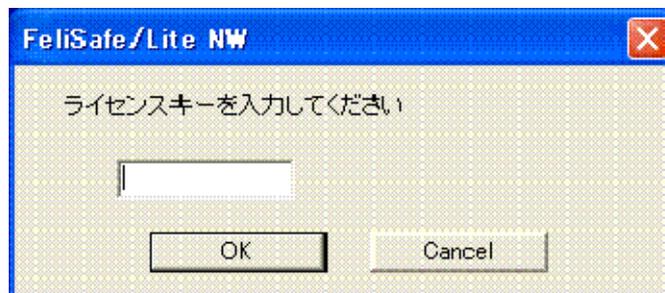
上記の例はインストールディスクをセットしたドライブが“ Q ”ドライブの場合です。お使いのシステムにあったドライブに変更してください。

「Windows Vista」以降の OS では、インストール・プログラムを起動した際に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し進めてください。

「Windows Vista」以降の OS の場合、FeliSafe モニターの使用はインストールユーザのみとなります。

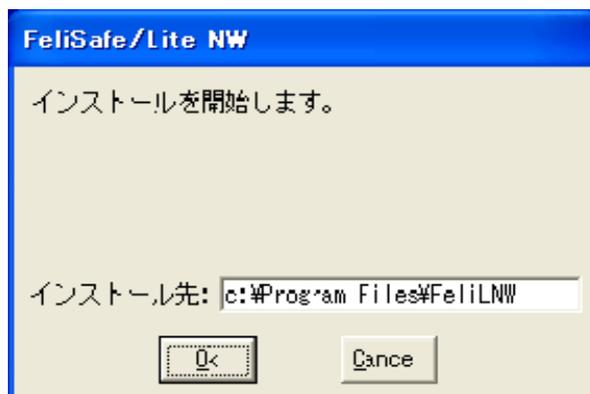
ライセンスキーの入力

- ・製品に添付しております。ライセンスキーを入力してください。
ライセンスキーが異なる場合はインストールを開始できません。



インストールの開始

- ・ライセンスキーを入力しますと、インストールを開始します。



コンピュータの再起動

- ・インストールの終了後は、コンピュータを再起動してください。
再起動を行うことにより FeliSafe/Lite NW が動作を開始します。



2-3-2. その他システムの設定と確認

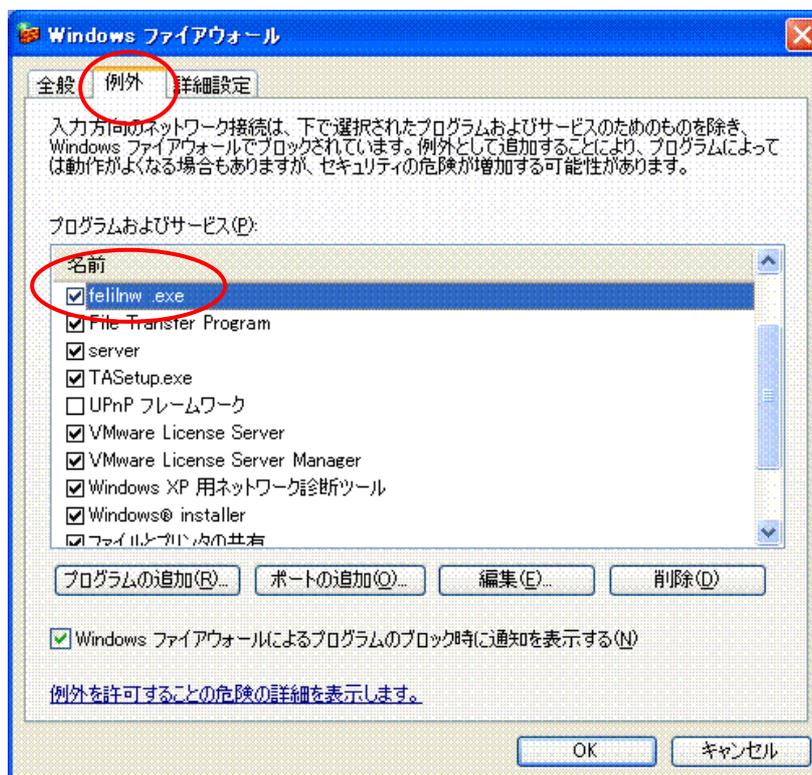
2-3-2-1. ファイアウォールの確認

- ・「FeliSafe/Lite NW」のインストールが完了しましたら、Windows ファイアウォールの「例外」に、「FeliSafe/Lite NW」が追加されている事を確認してください。
- ・この設定は、「FeliSafe/Lite NW」と「Advanced NW board」が通信する為に必要になります。
- ・設定箇所は、OS により異なります。

Windows XP、Windows Server2003 の場合

Windows の「コントロールパネル」より「Windows ファイアウォール」を起動します。「例外」タブを開き、一覧に「felilnw.exe」が追加されている事を確認してください。

「felilnw.exe」が追加されていない場合は、「プログラムの追加」ボタンを実行し「FeliSafe/Lite NW」のインストール先（C:\Program Files\FeliLNW）より「felilnw.exe」を選択し追加してください。

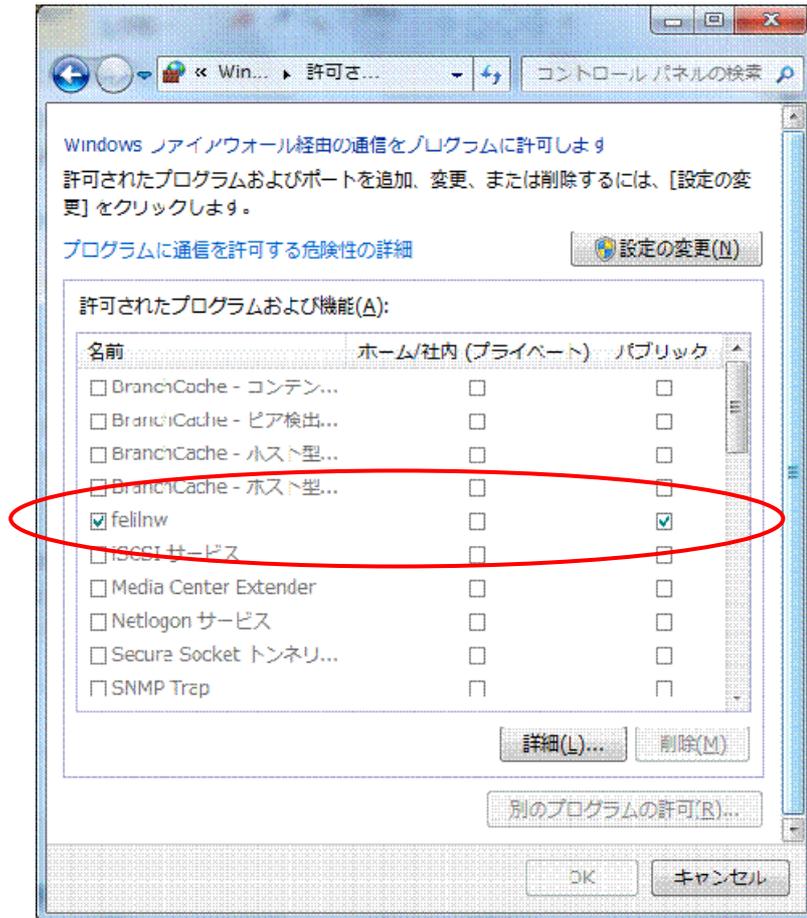


Windows Vista 以降の場合

Windows の「コントロールパネル」/「システムとセキュリティ」より「Windows ファイアウォール」の「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」を起動します。

一覧に「felilnw.exe」が追加されている事を確認してください。

「felilnw.exe」が追加されていない場合は、「設定の変更」ボタンを実行した後に「別のプログラムの許可」ボタンを実行し、「FeliSafe/Lite NW」のインストール先（C:\Program Files\FeliLNW）より「felilnw.exe」を選択し追加してください。

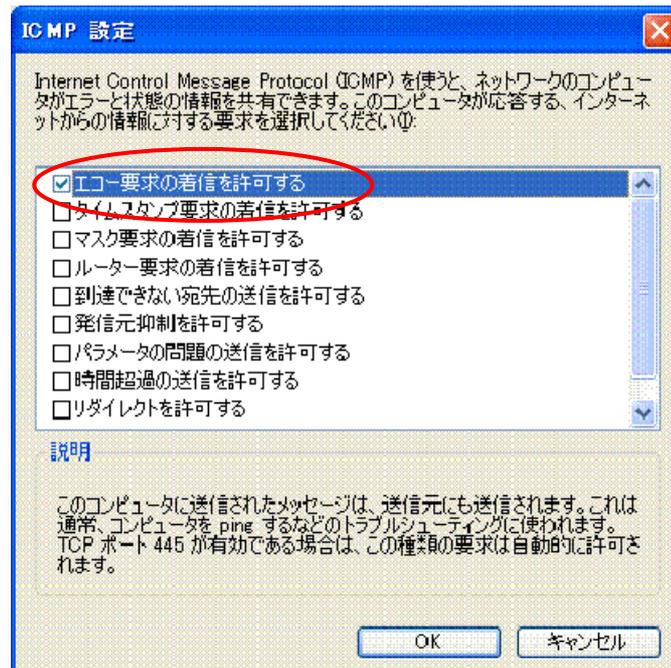


2-3-2-2 . Ping への応答許可の設定

- ・ Ping の応答は、UPS アクセサリ「Advanced NW board」より、死活監視を行う為に必要になります。死活監視機能が不要な場合は、この設定は不要です。
- ・ 設定方法は、OS により異なります。

Windows XP、Windows Server2003 の場合

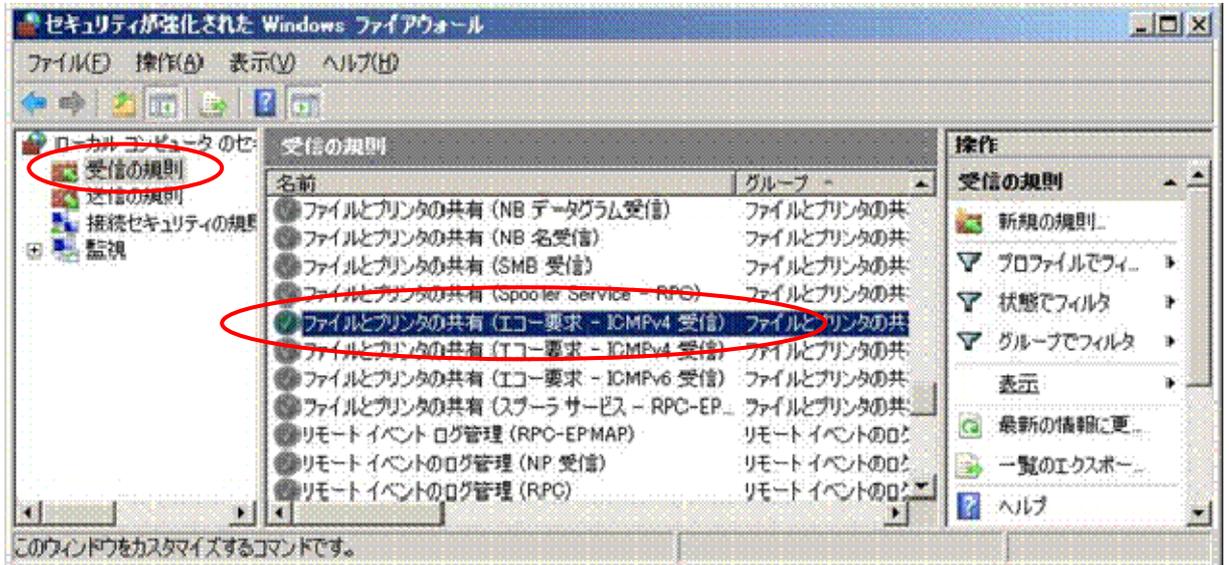
Windows の「コントロールパネル」より「Windows ファイアウォール」を起動します。「詳細設定」タブの「ICMP」の「設定」ボタンを実行し、下記画面の「エコー要求の着信を許可する」にチェックを入れてください。



Windows Vista 以降の場合

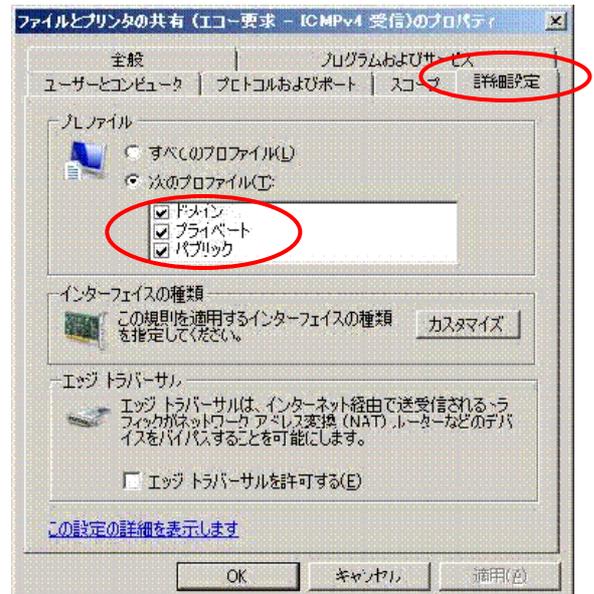
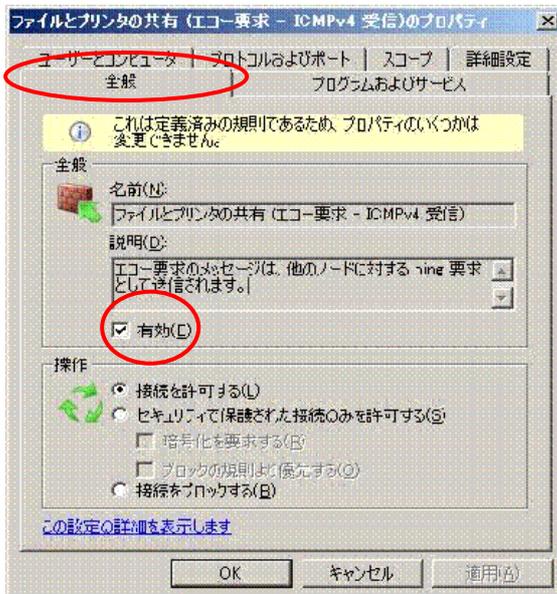
Windows の「管理ツール」より「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」を起動します。

「受信の規則」を選択し、一覧より「ファイルとプリンタの共有 (エコー要求 - ICMPv4 受信)」のプロパティ画面を開きます。



プロパティ画面では、「全般」タブの「有効」と、「詳細設定」タブのプロファイルを
チェックしてください。

チェックするプロファイルについては、お客様のネットワーク環境に合わせて設定を
してください。



2 - 4 . アンインストール

- 1 . FeliSafe/Lite NW は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」より「FeliSafe/Lite NW」を選択し、「変更と削除」を実行してください。
削除終了後は、コンピュータの再起動が必要です。



「Windows Vista」以降の OS では、削除プログラムを起動した際に、警告メッセージが表示されますが、「実行」や「許可」を選択し、進めてください。

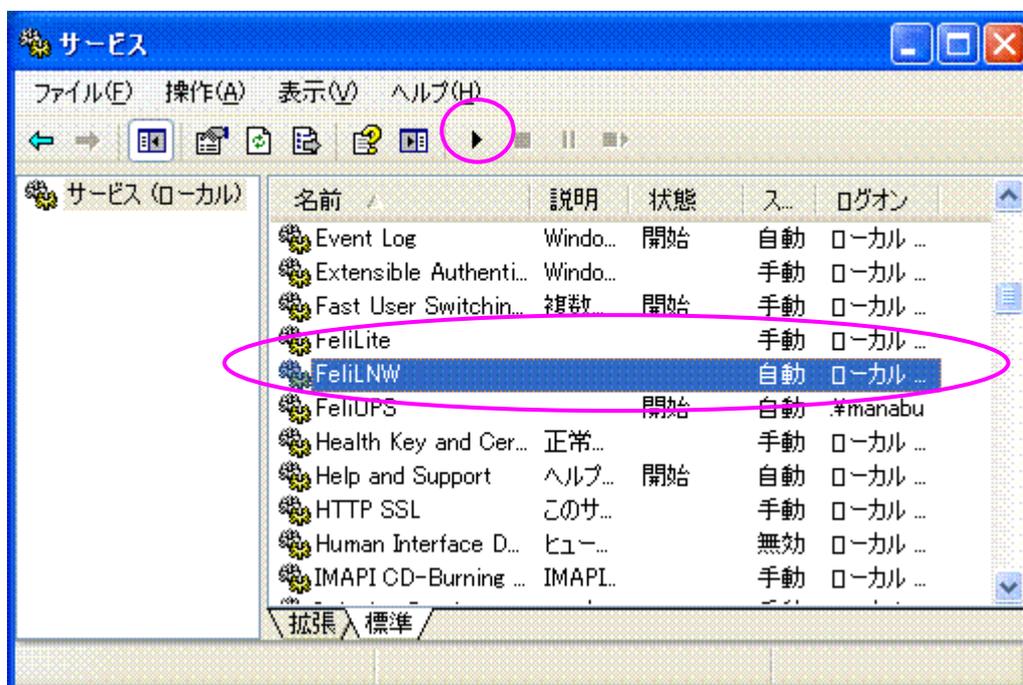
2-5 . プログラムの起動

2-5-1 . サービスプログラムの起動方法

- ・ FeliSafe®/Lite NW の「シャットダウン・プログラム」は、サービス・プログラムとしてシステムが起動する際に自動起動します。
- ・ システムへログオンする前の状態でも、シャットダウン・プログラムは起動しています。

「FeliSafe®/Lite NW」の機能の停止/起動を操作をする場合は、Windows の「サービス」マネージャにより操作する事ができます。

- ・ 「コントロールパネル」(クラシック表示) / 「管理ツール」 / 「サービス」を起動します。または、「コントロールパネル」 / 「システムとセキュリティ」 / 「管理ツール」の「サービス」を起動してください。



2-5-2 . モニタプログラムの起動方法

- ・モニタプログラムは、システムへログインしますと、タスクトレイにアイコン状態で自動起動します。（「Windows Vista」以降の OS では、自動起動しません。）



タスクトレイ・アイコンからのモニター起動

- ・アイコンからモニター画面を表示させるには、FeliSafe モニターのアイコン上にて、マウスのダブルクリックを行うか、または、マウスをワンクリックしますと、メニューが表示されますので、そのメニューから「元のサイズに戻す」を選択してください。



「スタート」メニューからのモニター起動

- ・「スタート」メニューからモニター画面を表示させるには、「スタート」メニューから「プログラム」メニューまたは、「すべてのプログラム」メニューより、「FeliSafe_Lite NW」を実行してください。
この操作により、FeliSafe アイコンがタスクトレイに入りますので、タスクトレイからモニター画面を表示させてください。

FeliSafe モニターは終了させるとタスクトレイのアイコンも終了します。
再度モニターを使用する場合は、上記の方法により起動させてください。

<注意> 「Windows Vista」以降の OS での FeliSafe モニターの使用について

- ・FeliSafe モニターを使用するには、インストールを実行されたユーザアカウントにてシステムにログインしてください。
- ・Windows Vista 以降の OS では、システム起動時に FeliSafe モニターは自動起動しません。
- ・FeliSafe モニターを使用する場合は、「スタート」メニューから起動してください。
- ・FeliSafe モニターを起動する時に、FeliSafe モニター起動メニューにて、管理者として実行してください。
- ・管理者として実行するには、FeliSafe モニターを起動するメニューの「FeliSafe_Lite NW」にて右クリックメニューを表示し、「管理者として実行」を選択していただくか、「プロパティ」の「互換性」の設定にて「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れて実行してください。

第3章 操作方法

3-1 . FeliSafe モニター画面の説明

3-1-1 . タスクトレイ・アイコン

モニタプログラムはタスクトレイアイコン状態で起動されます。

モニタプログラムの起動方法については「第2章」をご確認ください。



3-1-2 . メイン画面（モニタプログラム）の構成



3-1-3 . メニュー

以下のメニュー項目があります。

設定

- プロパティ
- イベント設定
- アクセス設定

記録

- 記録確認

ヘルプ

- ヘルプ
- バージョン

Administrator 権限のないユーザーアカウントでは一部のメニューが無効になります。

3-1-4 . ツールバー

ツールバー上のボタンを押すことにより、下記に示した操作を行います。



	アクセス設定		イベント記録表示
	シャットダウン		FeliSafe/Lite NW ヘルプ
	イベント記録設定		FeliSafe/Lite NW について
	イベント設定		

Administrator 権限のないユーザーアカウントでは一部のボタンが無効になります。

3-1-5 . 状態表示

表示内容には以下の項目があります。

FeliLNW 動作開始	サービスプログラムの動作を開始しました。
シャットダウン待機	シャットダウンの待機中です。
シャットダウン開始	シャットダウンを開始しました。
通信 OPEN 失敗	通信ポートの OPEN に失敗しました。 「FeliSafe/Lite NW」の機能は停止します。

3-1-6 . 時刻表示

現在の時刻（日時）を表示します。

3-1-7 . 最新イベント表示

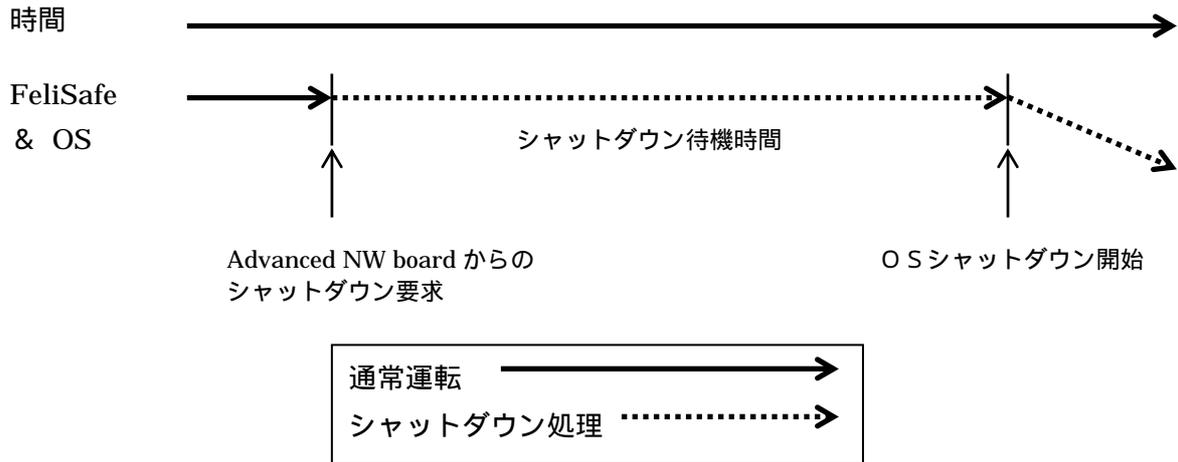
最近発生したイベントを3件まで表示します。

プロパティ設定、イベント設定のイベント記録の有無に関係なく全てのイベントが表示されます。

3-2 . 各種機能の説明

3-2-1 . シャットダウン時の動作

「FeliSafe/Lite NW」は、「Advanced NW board」より Windows シャットダウンの要求を受信しますと、以下の手順で Windows のシャットダウンを行います。



(用語解説)

シャットダウン要求	Advanced NW board からのシャットダウン要求を受信。
シャットダウン待機時間	FeliSafe/Lite NW に設定されているシャットダウン待機時間。
OS シャットダウン開始	Windows のシャットダウンを開始します。

3-2-2 . 設定メニュー / アクセス設定



メイン画面上のアイコンの実行または、「設定」メニューの「アクセス設定」により、「Advanced NW board」から「FeliSafe/Lite NW」へアクセスできるように設定します。設定した内容が一致しない場合は、「FeliSafe/Lite NW」はシャットダウン要求を受け付けません。

項目	内容
IP アドレス (受信先 1 ~ 4)	「Advanced NW board」の IP アドレス (IPv4) を設定してください。
パスワード (受信先 1 ~ 4)	「Advanced NW board」に設定したパスワード (59 文字まで) を設定してください。

「Advanced NW board」と「FeliSafe/Lite NW」の間の通信は、暗号化しています。

< Advanced NW board の設定 >

- ・ Advanced NW board の設定については
本マニュアルの「第 4 章 Advanced NW board の設定と動作確認」をご確認ください。

3-2-3 . 設定メニュー / プロパティ

(1) シャットダウン・タブ

メイン画面上の  アイコンの実行または、「設定」メニューの「プロパティ」の「シャットダウン」タブを選択することで、「Advanced NW board」からのシャットダウン要求を受信してからのシャットダウン動作について設定できます。



項目	内容
シャットダウン 待機時間	「Advanced NW board」からのシャットダウン要求を受信してから、実際にシステムをシャットダウンするまでの待機時間を設定します。 待機時間は、UPS のバッテリー運転時間と、「Advanced NW board」の「シャットダウン設定」の待機時間を考慮した設定を行ってください。 注意 UPS のバッテリー運転時間や「Advanced NW board」の「シャットダウン処理時間（ディレイ 3）」を考慮しないで設定された場合は、「FeliSafe/Lite NW」の処理が終了する前に、UPS の電源供給が停止する場合があります。
FeliSafe の シャットダウン実行	FeliSafe により Windows シャットダウン以外のシャットダウン方法を必要とする場合は、このチェックを外してください。 チェックを外した場合は、FeliSafe は「シャットダウン開始」イベントまでを処理し終了します。 別のシャットダウン方法を指定する場合は、「イベント設定」メニューにて、シャットダウンプログラムを指定してください。

(2) イベント記録タブ

メイン画面上の  アイコンの実行または、「設定」メニューの「プロパティ」の「イベント記録」タブを選択することで、「FeliSafe/Lite NW」の「イベント記録」機能を有効または無効に設定できます。



項目	内容
イベントの記録を行う	イベントの記録を行う場合は、チェックを入れてください。 また、別メニューの「イベント設定」メニューでは、各イベント毎の記録設定を行うことができます。
最大記録回数	イベント記録の回数を設定します。

3-2-4 . 設定メニュー / イベント設定

「FeliSafe/Lite NW」の各イベント毎に、機能を設定する事ができます。

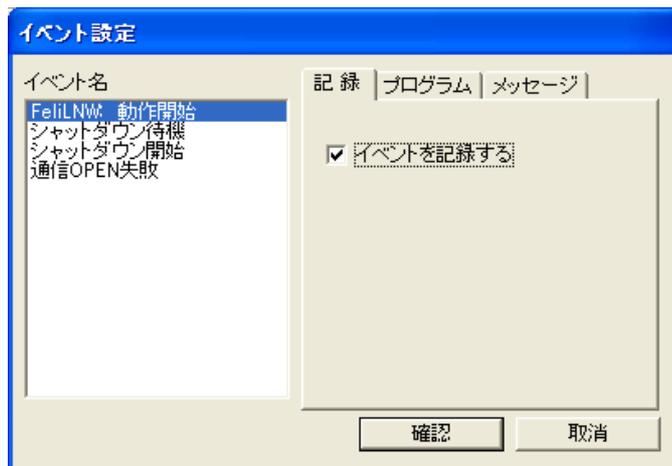
イベントの種類

設定可能なイベントは以下のイベントです。

FeliLNW 動作開始	FeliSafe/Lite NW のサービスプログラムが動作を開始しました。
シャットダウン待機	シャットダウンの待機中です。
シャットダウン開始	シャットダウンを開始しました。
通信 OPEN 失敗	通信ポートの OPEN に失敗しました。 FeliSafe/Lite NW の機能は停止します。

(1) 記録タブ

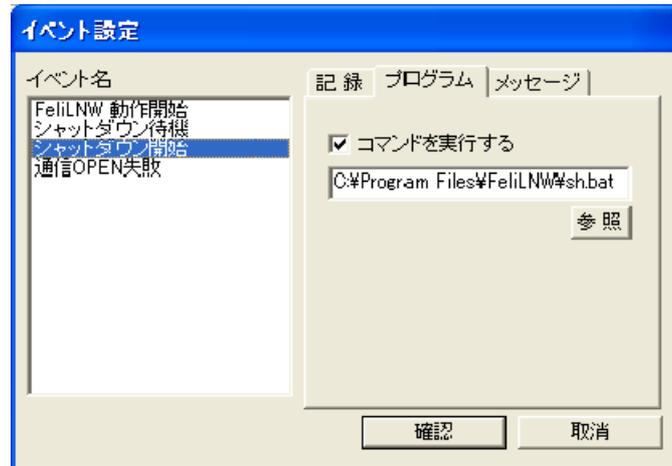
メイン画面上の  アイコンの実行または、「設定」メニューの「イベント設定」/「記録」タブを選択することで、「FeliSafe/Lite NW」の各イベント毎に、イベントの記録の有効 / 無効を設定する事ができます。
イベントの記録を有効にするには、「イベントを記録する」にチェックを入れてください。



(2) プログラム・タブ

イベント発生時に任意のプログラムを開始するように設定できます。

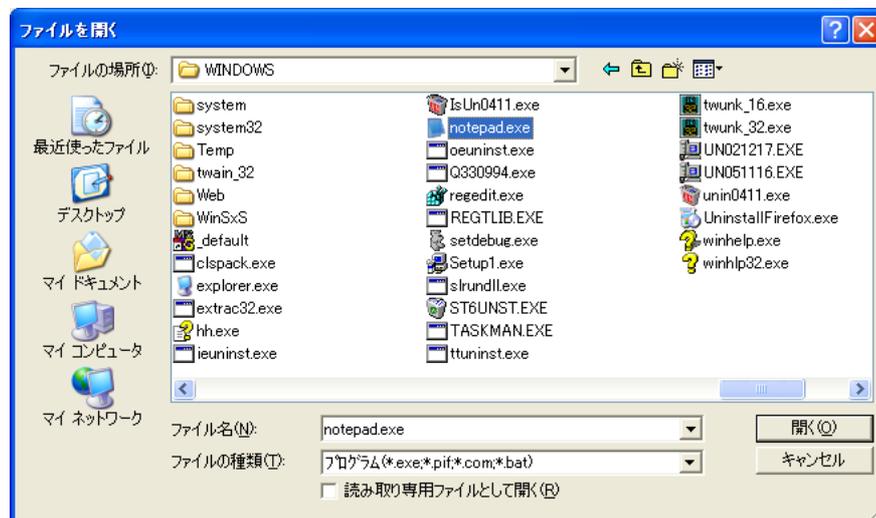
「コマンドを実行する」をチェックしプログラムを指定してください。



- ・「参照」ボタンによりダイアログボックスからのプログラムを選択することもできます。

「参照」ボタンには、Windows x64 版の 32bit リダイレクト機能による制約があります。

- ・x64 版 Windows の 32bit リダイレクト機能には制約 (Windows にて 32bit 用のファイルが用意されていない。) があり「参照」ボタンにて参照できないファイルがあります。
- ・ファイルが参照できない場合は、「参照」ボタンを使用せずに絶対パスを手入力してください。



「Windows Vista」以降の OS では、イベントコマンド機能に対話型プログラムを指定できません。

- ・Windows Vista 以降の OS では、対話型のプログラム (notepad.exe 等) を指定しますと、システムより実行確認の為のメッセージが表示され、プログラムは実行されません。

(3) メッセージ送付設定

イベント発生時にネットワークメッセージを送付することが可能です。

メッセージを発行する場合は「メッセージ送付を行う」をチェックしてください。

「Windows Vista」以降の OS では機能しません。



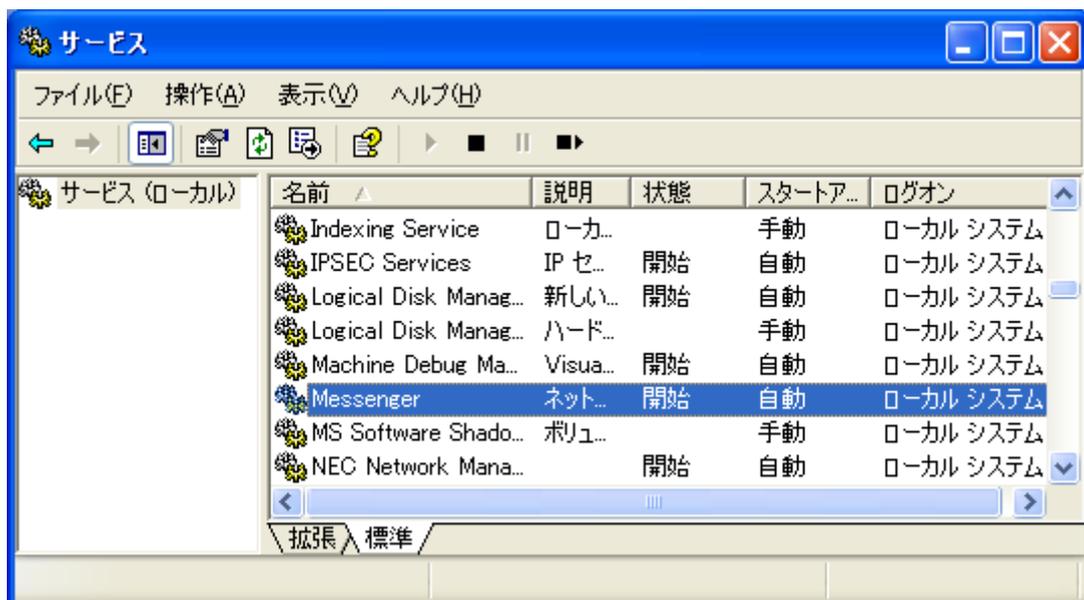
追加方法

メッセージの送信先を「ドメイン or ワークグループ」または「コンピュータ or ユーザー」より選択してください。

送信先を入力し、「追加>>」ボタンを押すことにより送信先に登録されます。

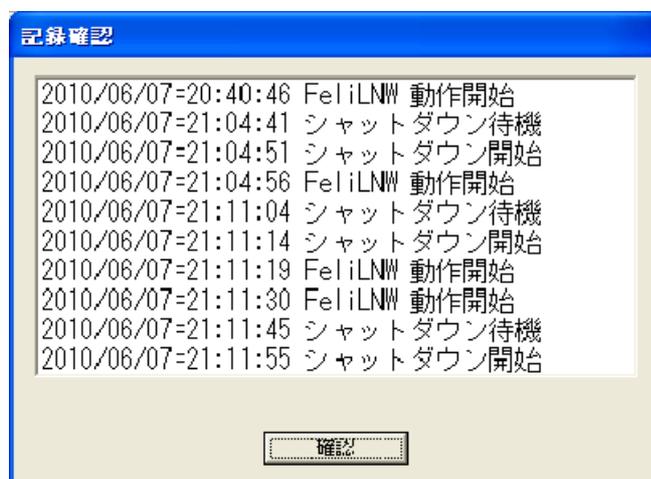
送信先の削除する場合は、一覧より選択し、「削除 <<」ボタンを押してください。

メッセージ機能を有効にする方法 (Microsoft Windows 2000、Server 2003、XP の場合)
Windows の「管理ツール」の「サービス」を起動し、「Messenger」サービスを開始してください。また、「Messenger」サービスのプロパティを確認し、スタートアップの種類を「自動」に設定してください。



3 - 2 - 5 . 記録確認

メイン画面上の  アイコンの実行または、「記録」メニューの「記録確認」により、「FeliSafe/Lite NW」のイベント記録の内容を表示します。



イベントの記録内容については、「プロパティ」メニュー、「イベント設定」メニューにて設定する事ができます。

第4章 Advanced NW board の設定と動作確認

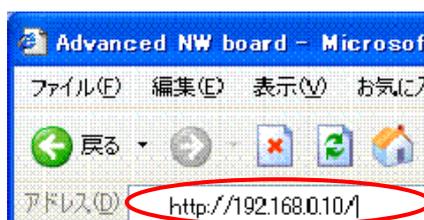
4-1 . 「Advanced NW board」の設定

- ・ 「Advanced NW board」の「スクリプト設定」メニューにて、「FeliSafe/Lite NW」へシャットダウン要求を実行する為の設定をします。

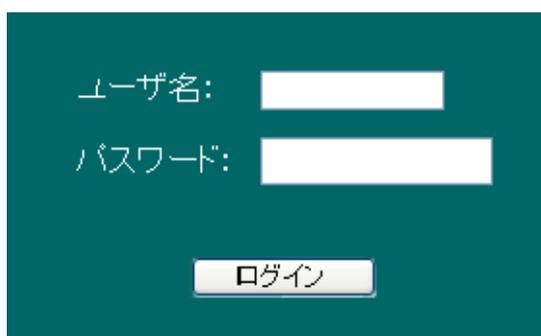
「Advanced NW board」の設定や機能の詳細については、「Advanced NW board」の「ユーザズ・マニュアル」をご確認ください。

4-1-1 . 「Advanced NW board」へのログイン

- (1) Web ブラウザ (Internet Explorer、Firefox 等) を起動します。
- (2) 次に、ブラウザのアドレスバーに
「http://Advanced NW board の IP アドレス/」を入力し、Enter を実行してください。(例：<http://192.168.0.10/>) (暗号化なし)



- (3) 「Advanced NW board」へ接続しますと、専用のログイン画面が表示されます。
ここで「ユーザ名」および「パスワード」を入力しログインしてください。
(工場出荷時はユーザ名：[upsuser](#)、パスワード：[upsuser](#)です)



- (4) 「Advanced NW board」への「ログイン」が成功すると、「Advanced NW board」の「監視」画面が表示されます。

「Advanced NW board」へログインできない場合は、一度、「Advanced NW board」の「ユーザズ・マニュアル」をご確認ください。

4-1-2 . 「Advanced NW board」の「スクリプト設定」

- (1) 「Advanced NW board」の「監視」画面が表示されましたら、「UPS メニュー」の「スクリプト設定」を実行してください。

「接続方法」に「FeliSafeLNW」を指定してください。

「停電シャットダウン開始～」に「チェック」を入れる事で「Advanced NW board」の「停電シャットダウン開始～」イベントにてこのスクリプトが実行されます。

「IP アドレス」に「FeliSafe/Lite NW」をインストールしているシステムの IP アドレスを入力してください。

「pass1」に「FeliSafe/Lite NW」と接続する為のパスワードを入力してください。(59文字までです)

「選択方式」にて「Windows (FeliSafeLNW)」を指定してください。

「設定」ボタンを実行してください。設定内容が RAM 保存されます。

- (2) 「スクリプト設定」の「設定」ボタンを実行しましたら、「メンテナンスメニュー」の「パラメータ保存」を実行してください。

パラメータ ログをROMへの書き込みを行います。

「パラメータ保存」ボタンを実行してください。設定内容が ROM 保存されます。

4 - 2 . 「Advanced NW board」の動作確認

(1) 「スクリプト設定」が終わりましたら、「テスト」ボタンでテストができます。

The screenshot shows the 'Script Settings' window with the following details:

- Grouping: グループ化, グループ番号: 無効
- Protocol: FeliSafeLNW (接続方式)
- telnet with proxy: telnetでバイナリを指定しない
- Port: 23 (telnet時のポート番号)
- Host monitoring: ホスト監視
- Execution: 停電シャットダウン開始イベントで実行
- IP Address: 192.168.0.100
- Test button: IPアドレステスト
- Script editing: スクリプト編集, 編集方式へ
- Environment: Windows (FeliSafeLNW)
- Test button: テスト (highlighted with a red circle)

「テスト」ボタンの実行により、設定されたスクリプトが実行されます。

(2) 結果

正常時

The screenshot shows the 'Execution Results' window with the following text:

スクリプト No.1は正常終了しました。
 戻る場合はスクリプト編集をクリックしてください。

実行結果

```

**fnc Script number = 12
**fnc IP address = 192.168.0.100
**cmd FeliSafeLNW 0
**cmd disconnect 120
**fnc Disconnect:Timeout
**fnc end of telnet/ssh
    
```

異常時は下記のエラーが考えられます。

ErrCode	エラー内容	考えられる原因
165	スクリプトエラー (recv コマンド)	スクリプトに「recv」コマンドは使用できません。
175	スクリプトエラー (send コマンド)	スクリプトに「send」コマンドは使用できません。
183	FeliSafe/Lite NW と の通信エラー	ネットワークの接続および通信、Advanced NW board およ び FeliSafe/Lite NW の設定をご確認ください。

FeliSafe® /Lite NW (YESW-FL3ANW)

営業に関するお問合せ先

【本社 UPS 営業グループ】

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7 - 2 5 - 5 ニッセイ五反田アネックス

TEL 03-5436-2780

<http://www.yutakadenki.jp> UPSSALES@po.yutakadenki.co.jp

【大阪営業所】

〒540-0036 大阪府中央区船越町 1 - 3 - 4 ツリーモント宝永

TEL 06-6945-0818

製品のお取り扱い、メンテナンスやトラブルに関するお問合せ先

【UPS フィールドサービス】

〒368-0005 埼玉県秩父市大野原 1 2 0 0 番地

TEL 0494-24-9321 , FAX 0494-24-6457

株式会社ユタカ電機製作所